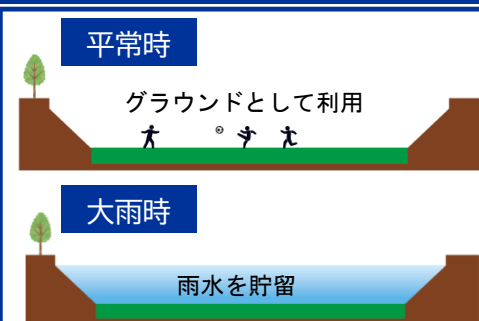


R6.9月時点

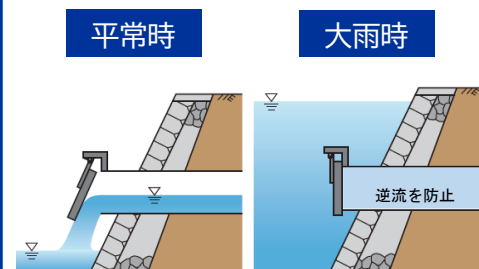
また、ハード対策のほかにソフト対策として、水門・樋門の開閉状況をHPで公表、ウェブ版ハザードマップの導入等を実施しています。

久留米市が実施する主なハード対策

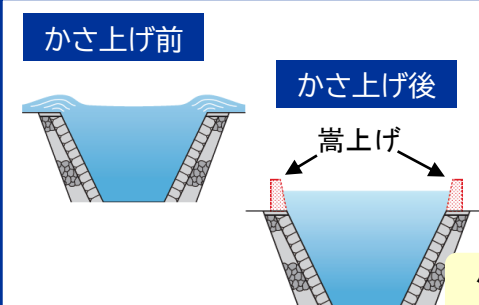


平常時は、グラウンドとして利用します。

大雨時は、河川を流れている雨水をグラウンド等へ貯留して、流れる水の量を軽減します。貯留した雨水は、河川の水位が下がってから放流します。



平常時は、水の流れて扉が開き、河川へ排水します。
大雨時に河川の水位が上昇すると、扉が閉まり、河川からの逆流を防止します。



護岸を高くして河川の水位が上がることに備える施設です。

ハード・ソフト対策を併せて実施します。



事業担当部署：久留米市役所 都市建設部 河川課